

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	龍ヶ崎市こども発達センターつぼみ園		
○保護者評価実施期間	令和7年8月15日		～ 令和7年10月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	124	(回答者数) 45
○従業者評価実施期間	令和7年8月15日		～ 令和7年10月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 13
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年8月15日		～ 令和7年10月15日

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	〈環境・体制整備〉 療育空間は清潔で、お子さまが心地よく過ごせる環境が整えられています。また、必要に応じて、お子さまが個別の部屋やスペースを使用できる体制も確保されています。	療育の効果向上を目的として、室内環境が過度な刺激とならないよう、日頃から整理整頓を徹底しています。さらに、お子さまが安心して過ごせるよう、落ち着ける空間を確保するなど、環境面での工夫を行っています。	施設内の衛生管理および遊具などの整理整頓を徹底し適切な環境調整に取り組んでまいります。
2	〈関係機関や保護者との連携〉 地域の保健・福祉・保育・教育機関と連携して支援を行う体制が構築されています。	教育委員会や小学校に加え、学童保育ルームや他事業所とも連携し、支援内容に関する情報共有と相互理解の促進に努めています。	
3	〈関係機関や保護者との連携〉 家族の対応力向上の観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングなど）の提供や家族が参加できる研修の機械の確保、必要な情報提供を行っております。	保護者の意見に耳を傾け、保護者支援の充実を図っています。また、講演会の開催や親の会の運営への協力などを通して、保護者が学び合い・つながり合える機会づくりにも取り組んでいます。	保護者の方が意見や要望を伝えやすい環境着作りに力を入れてまいります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所利用者数が多く、利用者が必要とする療育支援回数を十分に確保することが難しくなっている。	児童の利用契約者数が多い。	教育センターや小学校と連携を図り、お子さまの取り巻く環境がより整えられるよう、支援内容の共通理解の促進に努めていきたい。
2			
3			